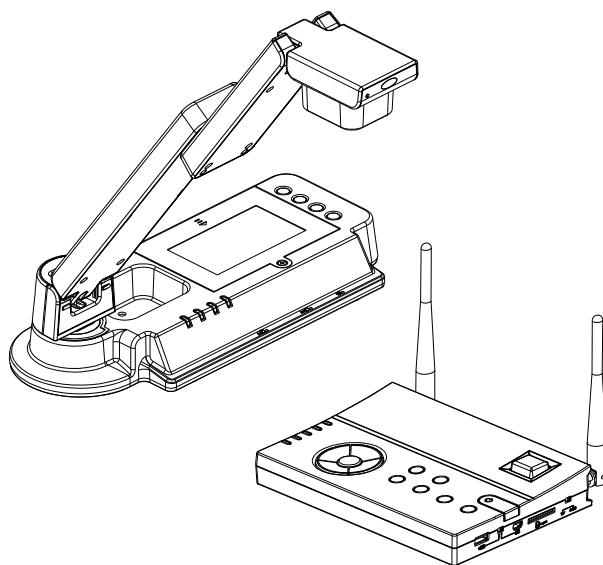




AVerVision W30HD

ユーザーマニュアル



お使いになる前に～安全のために必ずお読みください～

本機を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。以下の表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

本書に記載する記号について



警告

誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性、または物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

表示の例



注意

△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図記号の場合は高温注意）が描かれています。



禁止

⊘ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図中やその周辺に具体的な禁止内容（左図記号の場合は分解禁止）が描かれています。



指示

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図のなかに具体的な指示内容（左図記号場合は電源プラグをコンセントから抜くこと）が描かれています。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

警告



- 交流 100V 以外の電源では使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 電源コードに傷をつけたり、上に重いものをのせたり、強く引っ張ったりしないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 機器の内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。感電や火災のおそれがあります。万一、異物が入ったり、水がかかり動作をしない場合は、すぐに使用を中止して、販売店または当社営業担当にご連絡ください。
- 電源コードを高温部に近づけないでください。コードの被覆が溶けて感電や火災のおそれがあります。



- 機械の分解、改造は絶対におこなわないでください。感電や火災のおそれがあります。

注意



本製品の無線 LAN の周波数帯本製品の無線 LAN の周波数帯は、医療機器、電子レンジなどの産業・科学機器や工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

警告



- 使用中に本体から煙がでたり、異臭、異音があるなどの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または当社営業担当にご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。
- 機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。これを怠ると感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードに傷がついて感電や火災の原因になります。
- めれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。これを怠ると感電の原因になります。



- 本機を直射日光の当たるところや、冷暖房器の近く、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因になります。
- 本機を水、油、薬品等がかかるおそれのある場所、こみやほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- 本機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下してけがの原因になります。
- 本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜いておかないと火災の原因になります。
- 本機を移動させる場合は、本体台座部分を持ってください。台座部分を持たずに移動すると、事故や故障の原因になります。

お願い

- 変色や変形、故障の原因になりますので本機を科学そうきん、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤で絶対にふかないでください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふいて、その後乾いた柔らかい布で水分をふきとってください。水洗いは絶対にしないでください。
- 本機を落としたり、ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

登録商標について

- Windows 2000、Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、iMac は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- IBM PC、XGA、SVGA、VGA は、International Business Machines Corporation の登録商標です。

米連邦通信委員会声明 (Class A)



注意- 本装置は FCC 規則 Part15 に従う Class A のデジタルデバイスの制限値に適合していることがテストにより確認されています。それらの制限は装置を住居環境で使用した場合に有害な干渉の発生を適度に防止することを目的としています。本装置は無線周波エネルギーを発生、使用、および放出しています。指示に従って設置または使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかし、特定の設置によって干渉が発生しないという保証はありません。本装置によってラジオまたはテレビ受信に装置の ON/OFF によって確認できる有害な干渉が発生した場合、ユーザーは以下のいずれか、または複数の対策を講じてください:

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオビデオの専門技術者に問い合わせる。

Class A ITE:

Class A ITE は、Class B ITE の限度値を満足せず、Class A ITE の限度値を満足する上記以外の ITE です。それらの装置の販売は制限されませんが、使用に関しては以下の警告に留意する必要があります。

警告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者には適切な手段を講じるよう求められることがあります。

CE Class A (EMC)



本製品は電磁気両立性指令 2014/30/EU に関する加盟諸国の法律の近似化の議会指令で制定された条件に適合していることが確認されています。

警告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者にはこの干渉を解消する適切な手段を講じるよう求められることがあります。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

著作権

© 2015 by AVer Information Inc. 全権留保。

本製品に関する一切の権利は AVer Information Inc. 社に属します。AVer Information Inc. の書面による事前の許可なくしては、いかなる形式またはいかなる手段による複製または転送も禁止します。AVer Information Inc. は、その製品について、その仕様その他本書に記載されたあらゆる情報を含め、予告なしに変更する権利を留保します。万一、本書の情報および公式な印刷物に含まれる情報との間に不一致があった場合、その公式な印刷物における情報が優先されます。AVer は AVer Information Inc. 社の登録商標です。本書に記載されているその他の商標名は説明目的のためだけであり、各社に所属します。

注意

仕様は予告なく変更されることがあります。本書に含まれる情報は参照用途のみを想定しています。



ゴミ箱のマークは他の家庭用廃棄物と一緒に本製品を廃棄してはならないことを示しています。むしろ、不要になった電気および電子装置をリサイクルのために指定された集積場に持参して、不要な装置を廃棄する必要があります。リサイクルするために不要な装置を廃棄する場所に関する詳しい情報については、家庭用廃棄物処理サービスセンターまたは製品を購入した販売店にお問い合わせください。

リモートコントロールのバッテリーの安全性に関する情報

- バッテリーは涼しい乾燥した場所に保管してください。
- 使用済みのバッテリーを家庭用廃棄物として廃棄しないでください。バッテリーは特別な集積場で廃棄するか、該当する場合には販売店に返却してください。
- 長期間使用しない場合には、バッテリーを取り外してください。バッテリーの液漏れや腐食により、リモートコントロールが損傷する場合があります。バッテリーは安全に廃棄してください。
- 古いバッテリーを新しいバッテリーと一緒に使用しないでください。
- アルカリ電池、標準電池(炭素亜鉛)、または充電式電池(ニッケルカドミウム)など、異なるタイプのバッテリーと一緒に使用しないでください。
- バッテリーを火の中に廃棄しないでください。
- バッテリーの端子を短絡させないようにしてください。

目次

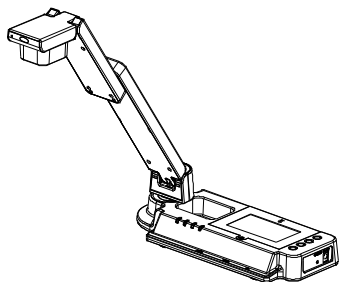
パッケージ内容.....	1
キャリングバッグ.....	1
ユーザーマニュアル	1
オプション.....	1
AVerVision W30HD 各部の紹介.....	2
カメラ.....	2
右パネル.....	2
コントロールパネル.....	3
LED ライト.....	3
ベース.....	4
リアパネル.....	4
右パネル.....	5
左パネル.....	6
コントロールパネル.....	6
リモコン.....	8
各部の接続.....	11
TV-RGB スイッチの設定	11
モニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続	11
HDMI インターフェースによるモニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続 ...	12
テレビへの接続.....	12
コンピュータとの接続.....	13
コンピュータへの接続	13
USB によるコンピュータへの接続.....	14
顕微鏡への接続 (顕微鏡用アダプタはオプションです)	14
設定と準備	16
W30HD カメラの展開.....	16
W30HD ベースのアンテナの方向合わせ	16
W30HD カメラが動作する高さおよび角度	17
用紙ガイド.....	17
赤外線センサー.....	17
外部メモristレージ	18
SD カードの挿入.....	18
USB フラッシュドライブの挿入.....	18

OSD メニュー	20
メニューとサブメニューのナビゲート	21
イメージ	21
明るさ	21
コントラスト	21
モード	22
画像効果	22
ミラー	22
アドバンス	22
自動色調整	23
露出	23
ホワイトバランス	23
フォーカス	23
プレゼンテーション	24
CAM(カメラ)／RGB IN	24
画面分割	24
PIP	24
タイマー	25
設定	25
キャプチャー	25
解像度	25
品質	25
タイプ	26
間隔	26
保存先	26
フォーマット	26
USB から PC へ	26
地域設定	27
彩度	27
本体とカメラをマッチングする	27
カメラ	27
システム	28
言語	28
保存	28
設定内容保存	28
設定内容読出	28
情報	28
デフォルト(初期化)	29

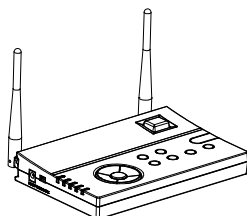
再生.....	29
スライドショー	29
間隔	29
画像効果	29
使用中メモリ.....	30
削除	30
撮影された画像ビデオのコンピュータへの転送	30
主な仕様.....	31
画像	31
光学	31
電源	31
入力/出力.....	31
寸法、重量	32
外部ストレージ.....	32
RS-232 インターフェイスの使用.....	32
コンピュータの RS-232 への接続.....	32
RS-232 ケーブル仕様	33
RS-232 通信仕様	33
RS-232 通信方式	33
RS-232 コマンド表.....	34
トラブルシューティング	37
保証について	38

パッケージ内容

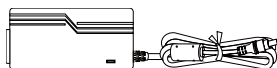
以下の品がパッケージに同梱されているかご確認ください。



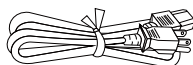
W30HD (カメラ)



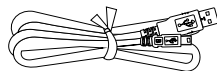
W30HD (ベース)



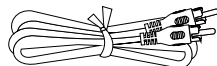
電源アダプタ (12V、3A) 2 個



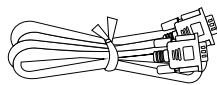
電源コード 2 本



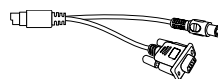
USB ケーブル



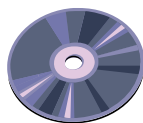
RCA ケーブル



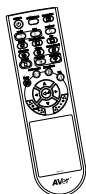
RGB ケーブル



RS-232/CVBS ケーブル



ソフトウェア CD



リモコン (電池を含む)

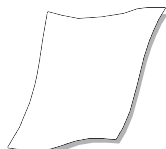


キャリングバッグ

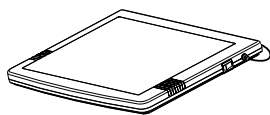


ユーザーマニュアル

オプション



反射防止シート



ライトボックス

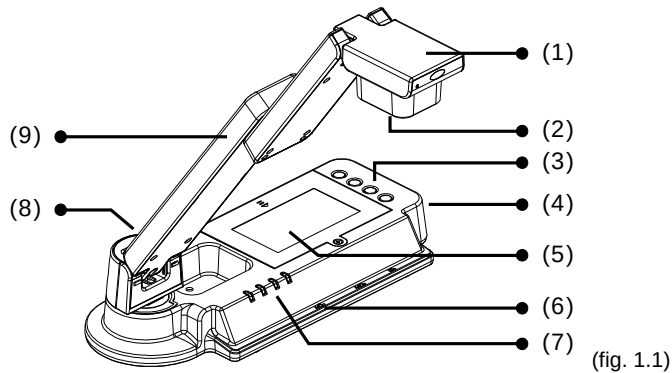


顕微鏡用アダプタ

(28mm & 34mm ゴム製カブラ)

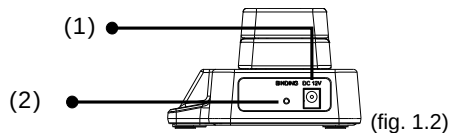
AVerVision W30HD 各部の紹介

カメラ



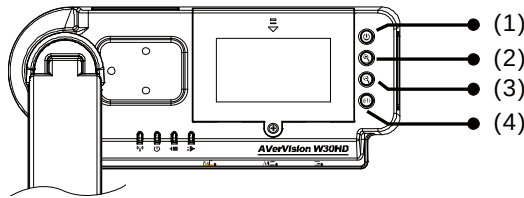
機能	説明
(1) カメラヘッド	カメラセンサーを内蔵しています。
(2) カメラレンズ	カメラの像に焦点を合わせます。
(3) コントロールパネル	さまざまな機能を簡単に操作できます。
(4) 右パネル	バッテリー充電のための電源アダプタの接続と、W30HD ベースと連携するためのバインディングボタンです。
(5) バッテリー部	充電可能なバッテリーが格納されています。
(6) 用紙ガイド	A4 サイズの用紙の位置を誘導します。
(7) LED ライト	無線信号の状態、電源の状況、バッテリー残量、および電源接続モードを示します。
(8) ラベルスロット	W30HD カメラにラベルを付けます。
(9) 回転アーム	W30HD カメラのアームの向きを変更します。

右パネル



機能	説明
(1) DC12V	このポートに電源アダプタを接続してバッテリーを充電します。
(2) BINDING	ペン先で突いて W30HD カメラを W30HD ベースとバインディングします。

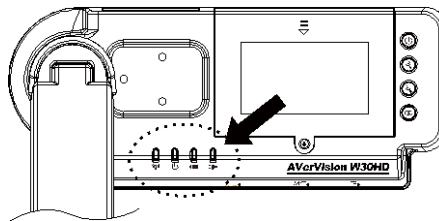
コントロールパネル



(fig. 1.3)

機能	説明
(1) 電源	W30HD カメラの電源をオン／オフします。
(2) ズームイン	W30HD カメラ画像の倍率を拡大します。
(3) ズームアウト	W30HD カメラ画像の倍率を縮小します。
(4) オートフォーカス	焦点を自動的に調整します。

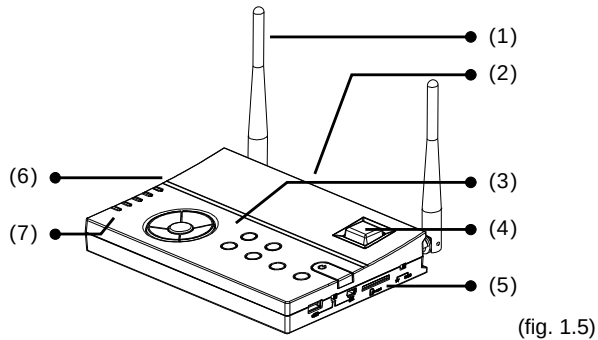
LED ライト



(fig. 1.4)

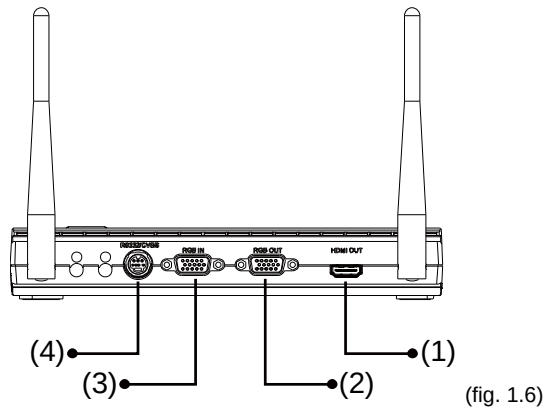
記号	LED パターン	状態
(1) 	グリーン点灯	W30HD カメラは W30HD ベースとバインディングしています。
	グリーン点滅	データの転送中です。W30HD カメラのデータを W30HD ベースに送信します。
(2) 	ブルー点灯	W30HD カメラの電源がオンになっています。
	消灯	W30HD カメラの電源がオフになっています。
(3) 	緑	充電されています。
	オレンジ	やや充電量が不足しています。
	赤	充電不足です。充電をする必要があります。
	赤点滅	充電切れです。すぐに充電をする必要があります。
(4) 	グリーン	バッテリーは完全に充電されています。電源アダプタを外すか、電源アダプタからの電源でも使用を継続できます。
	レッド	バッテリーは充電中です。
	消灯	電源アダプタが接続されていません。

ベース



機能	説明
(1) アンテナ	W30HD カメラおよびベースとの間で信号の送受信をします。
(2) リアパネル	コンピューター、RGB/HDMI/RCA 外部ディスプレイ装置、および RS-232 通信ポートとの接続用です。
(3) コントロールパネル	さまざまな機能を簡単に操作できます。
(4) 赤外線センサー	リモコンの信号を受信します。
(5) 右パネル	USB および出力ディスプレイの選択スイッチおよび SD カードスロットです。
(6) 左パネル	電源への接続と、出力解像度の選択スイッチです。
(7) LED ライト	ディスプレイ出力の選択、USB スイッチの選択、無線信号の状態を示します。

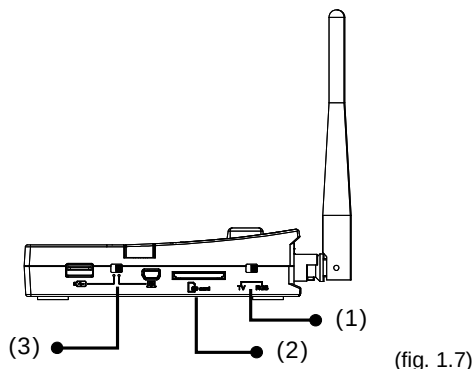
リアパネル



機能	説明
(1) HDMI OUT	カメラのビデオ信号を HDMI ケーブル経由で LCD モニタまたは LCD/DLP プロジェクターに出力します。
(2) RGB OUT	W30HD をディスプレイ装置と RGB ケーブルを接続します。

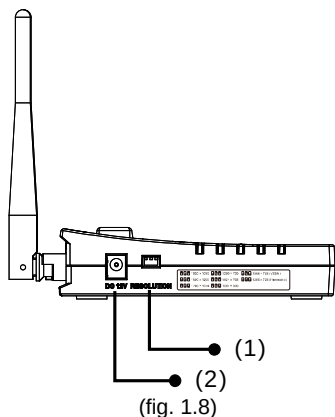
機能	説明
(3) RGB IN	コンピュータまたは他のソースから信号を入力し、RGB OUT ポートだけに通過させます。コンピュータの RGB/VGA 出力ポートからこのポートに接続します。
(4) RS-232/CVBS	付属の RS-232/CVBS ケーブルをこのポートに接続します。RCA ジャックでカメラからの信号を TV またはビデオ機器に出力します。RS-232 ジャックを使用して、コンピュータのシリアルポートまたはコントロールパネルに接続したり、必要に応じて集中制御を行うことができます。

右パネル



機能	説明
(1) TV/RGB 切替スイッチ	TV・・・RS-232／CVBS ポートにビデオ信号を出力するために選択します。 RGB・・・RGB OUT および HDMI OUT ポートにビデオ信号を出力するために選択します。
(2) SD カードスロット	SD カードをラベルを上向きにして挿入します。
(3) USB スイッチ	撮影した画像を直接 USB フラッシュドライブに保存したり表示するには  に、W30HD を USB ケーブルでコンピュータに接続し、コンピュータのウェブカメラとして使用したり、撮影した画像をコンピュータに転送するには  に切り替えます。

左パネル



(fig. 1.8)

機能

説明

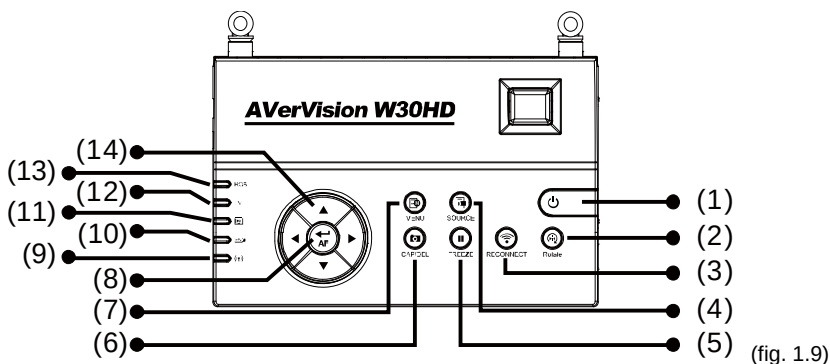
出力解像度を設定します。設定は、側面に印刷された表を参照ください。

(1) 解像度

1920 × 1080	1280 × 720	1366 × 768 (VESA)
1600 × 1200	1024 × 768	1366 × 768 (Panasonic)
1280 × 1024	800 × 600	

(2) DC12V 電源アダプタと接続します。

コントロールパネル



(fig. 1.9)

機能

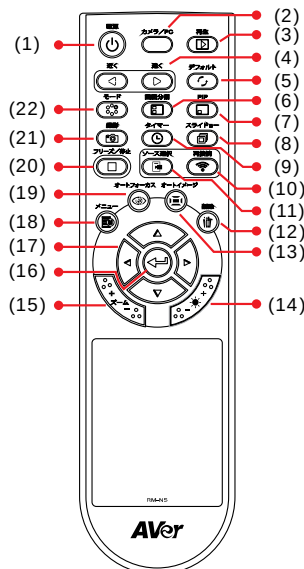
説明

(1) 電源	本体の電源を入れたり、スタンバイ状態にします。
(2) Rotate	カメラモードおよび再生モードで画像を 90° 回転します。
(3) RECONNECT	W30HDカメラとベースを再接続します。
(4) SOURCE	ディスプレイのオプションを 6 通りから選択します。 CAM – W30HD カメラからのビデオ信号を表示します。 RGB IN – W30HD ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。 PLAYBACK – メモリソースから写真を表示します。 CAM/RGB IN – 画面の片側では W30HD カメラからのビデオ信号を表示し、もう片側では W30HD ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。 SPLIT SCR – 画面の片側で、W30HD カメラからのビデオ信号とメモリにある写真のサムネイル 8 枚を表示します。 PIP – W30HD カメラからのビデオ信号を映す画面の隅部でメモリからの写真のサムネイルを表示します。

機能	説明
(5) FREEZE	- カメラモードでライブ画像を静止します。 - プレイバックモードのスライドショーを一時停止します。
(6) CAP/DEL	- カメラモードで画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押して停止します。 - プレイバックモードで選択された写真を削除します。
(7) MENU	OSD メニューを開き、終了します。
(8) 	- 再生モードと OSD メニューで選択します。 - 写真のスライドショーを再生／一時停止します。 - 焦点を自動的に調整します。
(9) 	無線信号の状態を表示します。 ブルー点灯 - W30HD カメラは W30HD ベースとバインディング(無線接続)しています。 ブルー点滅 - データの転送中です。W30HD カメラのデータを W30HD ベースに送信します。
(10) 	切替スイッチが  に設定されている時に点灯します。
(11) 	切替スイッチが  に設定されている時に点灯します。
(12) TV	ビデオ信号を送信するポートを示すTV-RGBスイッチ選択を示します。 TVは、ビデオ信号がRCA接続を介してRS232/CVBSポートから送信されることを示します。
(13) RGB	ビデオ信号を送信するポートを示す TV-RGB スイッチ選択を示します。RGB は、ビデオ信号が RGB OUT と HDMI OUT ポートから送信されることを示します。
(14) ▲, ▼, ◀, & ▶	- プレイバックモードやカメラモードで画像が拡大されている時に画像を上下左右に動かします。 - プレイバックモードや OSD メニューで選択範囲を移動します。

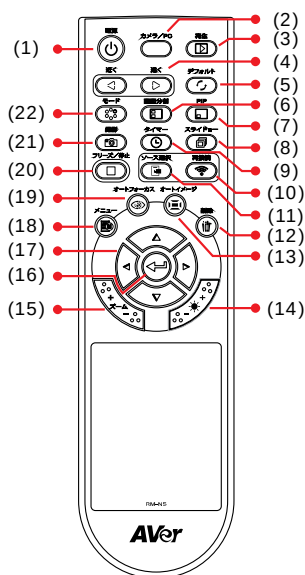
リモコン

リモコンには「単 4」電池が 2 本必要です。ご使用になる前に、電池が正しく装着されているかを確認してください。リモコンで AVerVision W30HD の全機能にアクセスすることができます。



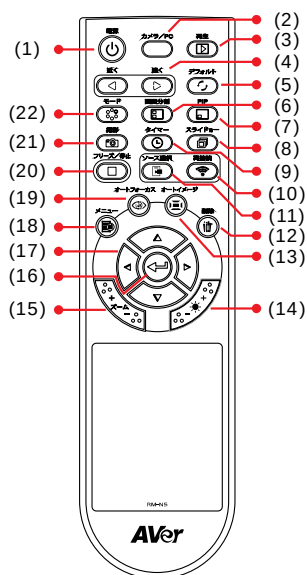
(fig. 2.0)

機能	説明
(1) 電源	本体の電源を入れたり、スタンバイ状態にします。
(2) カメラ / PC	カメラモード、PC モードを切り替えます。 - カメラモードでは W30HD カメラからのビデオ信号を表示します。 - PC モードは、W30HD ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。
(3) 再生	メモリに取り込んだ写真を 16 枚のサムネイル画像で表示します。
(4) 焦点調整 近/遠	焦点を手動で調整します。
(5) デフォルト	工場出荷時の初期設定にリセットします。
(6) 画面分割	画面を 2 分割します。画面の片側には W30HD カメラからのライブ画像を表示し、もう片側にはメモリからの写真をサムネイルサイズで 8 枚表示します。 ■ 選択した画像のみを表示するには、 を押し、再度 16 枚のサムネイルのプレビューに戻します。 ■ ◀と▶を使用して、1 枚の画像プレビューを左右に動かしてください。 ■ 画面分割レイアウトを変更するには、メニュー → プレゼンテーション → PBP を押し、 を押して入力します。◀および▶のキーを押下して選択し、 を押して決定します。
(7) PIP	画面上の W30HD カメラからのライブ画像の最上部隅に、メモリからの写真のサムネイルを表示します。 ■ を押し、選択した画像のみを全画面表示し、またサムネイルサイズの画像に戻します。 ■ ◀および▶ボタンで前後の写真に切り替えます。 ■ サムネイルの場所を変更するには、メニュー → プレゼンテーション → PIP を押し、 を押して入力します。◀および▶のキーを押して選択し、 を押して決定します。



(fig. 2.0)

機能	説明
(8) スライドショー	撮影した写真を 1 つずつ自動的に表示する動作を開始/停止します。
(9) タイマー	タイマーサブメニューを呼び出します。タイマーのカウントダウンの開始/一時停止/停止を選択し、タイマーの持続時間を設定します。
(10) 再接続	W30HD ベースと W30HD カメラを再接続します。
(11) ソース選択	ディスプレイのオプションを 6 通りから選択します。 CAM – W30HD カメラからのビデオ信号を表示します。 RGB IN – W30HD ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。 PLAYBACK – メモリソースから写真を表示します。 CAM/RGB IN – 画面の片側では W30HD カメラからのビデオ信号を表示し、もう片側では W30HD ベースの RGB IN ポートからのビデオ信号を表示します。 SPLIT SCRNR – 画面の片側で、W30HD カメラからのビデオ信号とメモリにある写真のサムネイル 8 枚を表示します。 PIP – W30HD カメラからのビデオ信号を映す画面の隅でメモリからの写真のサムネイルを表示します。
(12) 削除	選択された写真を再生モードで削除します。
(13) オートイメージ	ホワイトバランスと露出設定を自動的に調整・設定します。
(14) 明るさ+/-	明るさの調整をします。
(15) ズーム +/-	- カメラおよび写真の再生モードで画像の倍率を調整します。 - 16 枚のサムネイル画像のプレビューを簡単にナビゲートできます。
(16) 	- 再生モードおよび OSD メニューで選択します。
(17) ▲, ▼, ◀, & ▶	- プレイバックモードやカメラモードで画像が拡大されている時に画像を上下左右に動かします。 - 再生モードおよび OSD メニューで選択内容を移動させます。
(18) メニュー	OSD メニューの開始、終了をします。
(19) オートフォーカス	焦点を自動的に調整します。



(fig. 2.0)

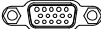
機能	説明
(20) フリーズ / 停止	- カメラ モードでライブ画像をフリーズします。 - 再生モードの時にスライドショーを一時停止します。
(21) 撮影	カメラモードで静止画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押して停止します。
(22) モード	以下の 4 つのタイプのモードを選択することができます。 シャープ - 縁に沿ってコントラストを調節し、テキストを見やすくします。 写真 - 画像の階調を調整します。 モーション - フレームレートを高めます。このモードを使用するときには、十分な照明が必要です。 顕微鏡 - 顕微鏡で表示するための最適なズームを自動調整します。

各部の接続

接続を行う前に、すべてのデバイスの電源がオフになっていることを確認します。接続先が分からない場合は、下図に示す接続、または W30HD ベースに接続する機器のユーザーマニュアルを参照してください。

TV-RGB スイッチの設定

TV-RGB スイッチにより、ディスプレイ出力を選択することができます。RGB(右側)に切り替えて RGB/HDMI 接続を使用して信号を出力するか、TV(左側)に切り替えて RCA 接続を使用して信号を出力します。(see fig. 1.7 # 1)

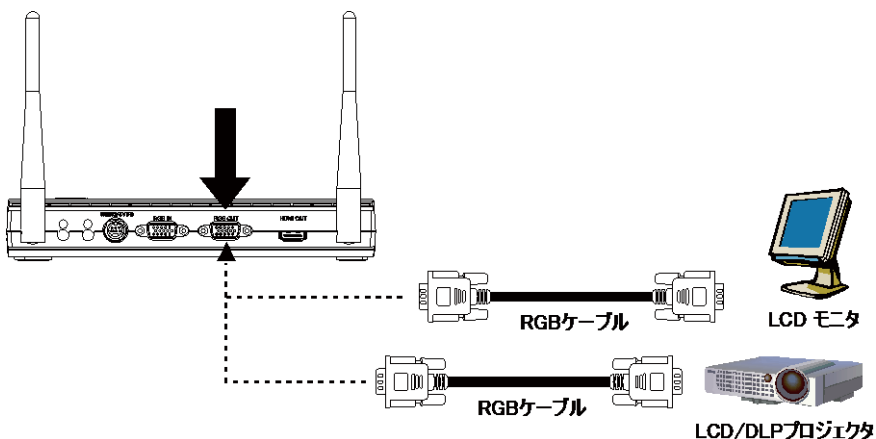
スイッチ	AVerVision ポート	接続先	ディスプレイ デバイス ポート
RGB	 RGB 出力端子	接続 先	 RGB 入力端子
	 HDMI 出力端子		 HDMI 入力端子
TV	 RS232/CVBS (RS-232/CVBS ケーブルを使用)		 VIDEO IN 入力端子

モニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続

グラフィックスディスプレイ装置の RGB (VGA) 入力ポートと、W30HD ベースの RGB OUT ポートを接続します。



この時、TV/RGB 切替スイッチを RGB に設定することをご確認ください。

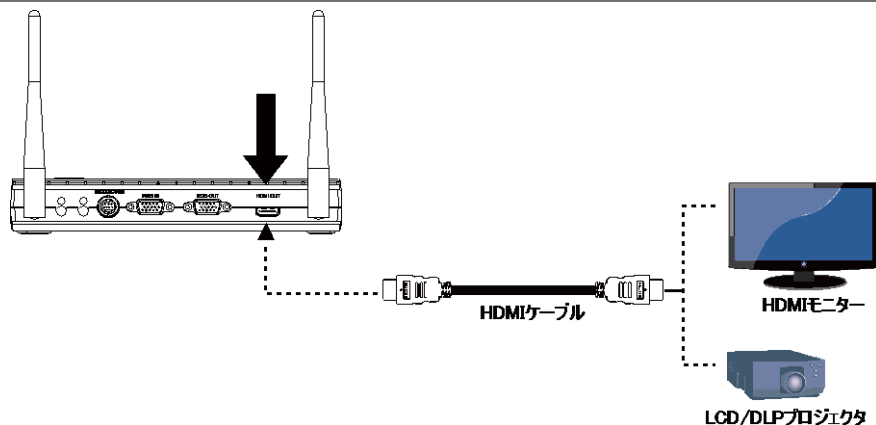


HDMI インターフェースによるモニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続

ディスプレイ装置の HDMI 入力ポートを W30HD ベースの HDMI OUT ポートに接続します。

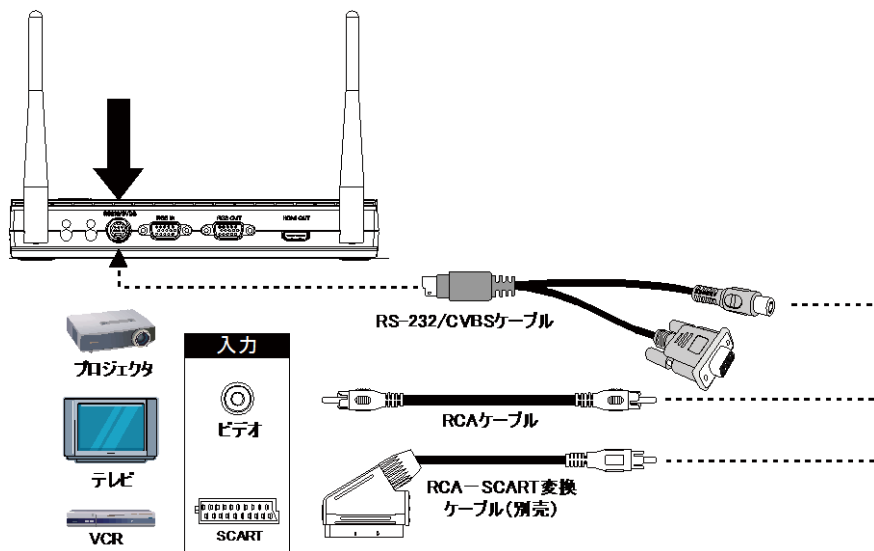


この時、TV/RGB 切替スイッチを RGB に設定することをご確認ください。



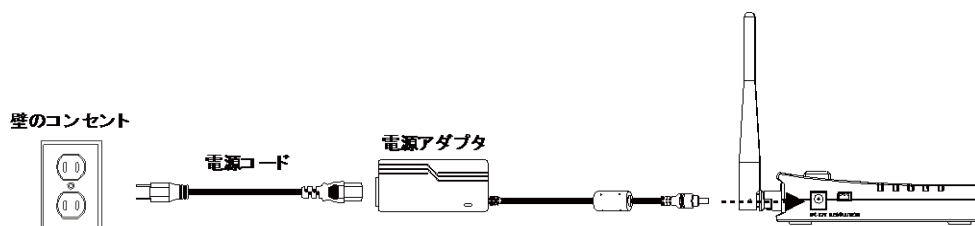
テレビへの接続

テレビまたはプレゼンテーションを録画するビデオ装置(VCR)の VIDEO または SCART RGB(該当する場合)入力ポートを見つけ、RS-232/CVBS ケーブルの RCA ジャックに接続します。



コンピュータとの接続

電源アダプタを標準的な 100V~240V AC 電源コンセントに接続します。電源を接続すると、ユニットは自動的にスタンバイモードになります。⏻ を押して電源を入れます。

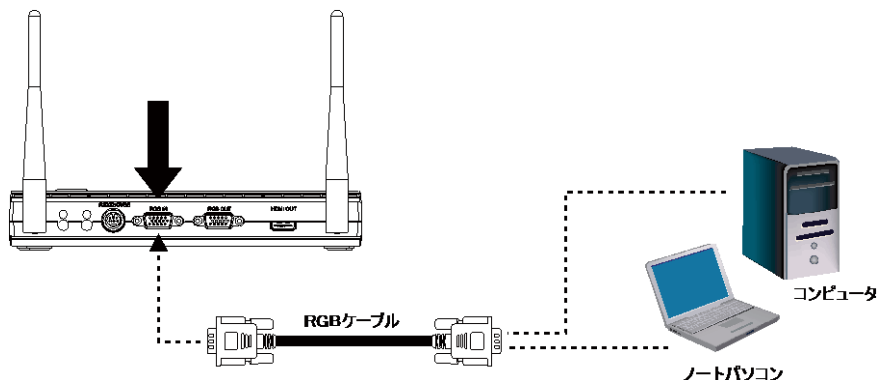


コンピュータへの接続

コンピュータまたはノートパソコンの RGB (VGA) 出力ポートを見つけ、W30HD ベースの RGB IN ポートに接続します。RGB IN ポートからのビデオ信号は RGB OUT および DVI-I OUT ポートに送信されます。

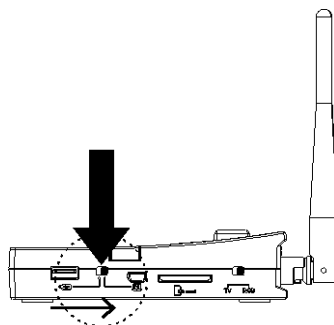


- コンピュータの画像を表示するには、リモートコントロールでカメラ／PC ボタンまたはソース選択ボタンを押し、RGB IN を選択します。
- ノートパソコンで表示画像を出力する場合、キーボード・コマンド (FN+F5) を用い、表示モードの間で切り替えます。異なるコマンドについては、お使いのノートパソコンのマニュアルを参照してください。

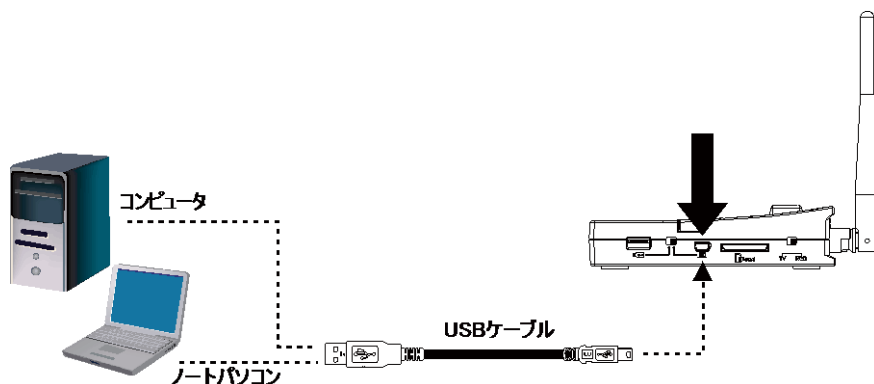


USB によるコンピュータへの接続

1. W30HD ベース右側パネルの USB スwitch を  に設定すると、コントロールパネル上の  LED が点灯します。これにより USB カメラとして W30HD を使用するか、または撮影した写真をメモリソースからコンピュータに転送することができます。詳細は「W30HD から PC へのファイル転送」を参照してください。



2. コンピュータまたはノートパソコンの USB ポートと、W30HD ベースの  ポート (USB) に接続します。



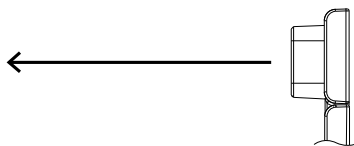
顕微鏡への接続 (顕微鏡用アダプタはオプションです)

顕微鏡に W30HD カメラを接続すると、微細な対象物を大画面に表示して調べることができます。

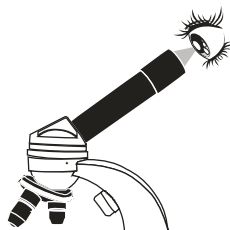
1. 画像表示モードを顕微鏡に変更します。メニューを押して、イメージタブ > モード >  (顕微鏡) を選択し、 を押します。



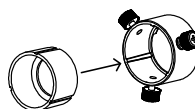
2. カメラヘッドを最端に向けて、オートフォーカスを押します。



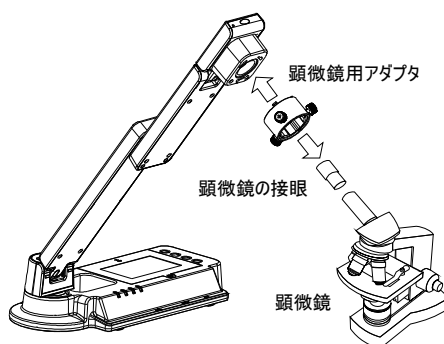
3. 顕微鏡の焦点を調節します。



4. 顕微鏡の接眼部に合うゴム製カプラを選択し、顕微鏡用アダプタに挿入します。



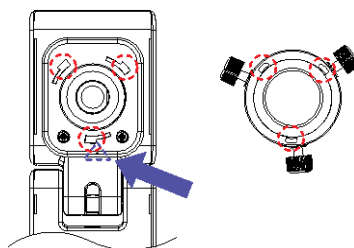
5. 顕微鏡から接眼部を取り外し、挿入されたゴム製カプラで顕微鏡用アダプタに接続します。アダプタが接眼部に固定されるまでボルト3本を締め付けます。



接眼レンズには、15.5mm 以上のアイリリーフを使うことをお勧めします。

6. 顕微鏡用アダプタを AVerVision のカメラヘッドに取り付けます。そのあと AVerVision と顕微鏡に接続します。

ラッチと穴の位置、および顕微鏡用アダプタと W30HD カメラヘッドの矢印の位置が同じところになるように合わせてから、矢印を反時計回りにひねってロックします。

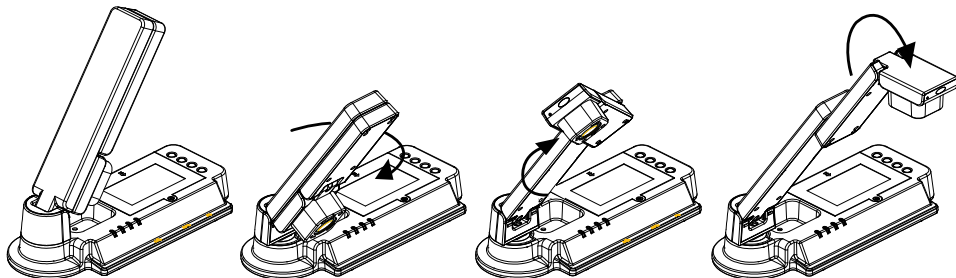


設定と準備

このセクションでは、使用条件に合わせて AVerVision W30HD を調整する方法について説明します。

W30HD カメラの展開

以下の手順に従って部品を組み立てます。



(1) アームを伸ばす。

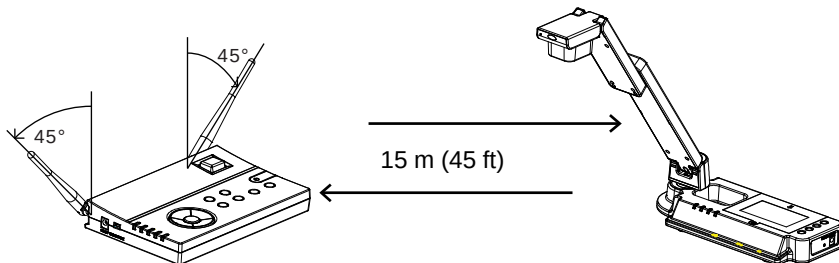
(2) 左に 90°回す。

(3) 左側に回転させる。

(4) カメラを倒す。

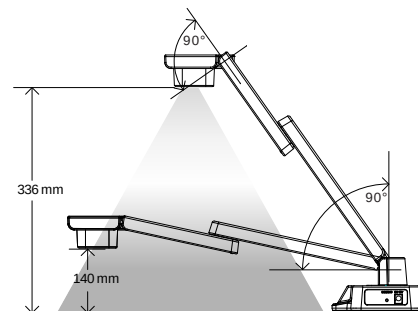
W30HD ベースのアンテナの方向合わせ

W30HD ベースのアンテナの向きを 45 度に傾斜させます。W30HD カメラおよびベースとの間の最適な受信範囲は 15m (45 フィート) 以内です。W30HD カメラとベースは、工場出荷時点で予めバインディング (無線接続) されています。カメラからの信号が検出されない場合、再接続ボタンを押下します。



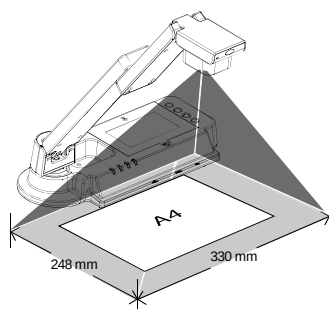
W30HDカメラが動作する高さおよび角度

A4 サイズ横方向の文書を表示するための、W30HD カメラのおよその高さは 336mm、角度は 55°となります。



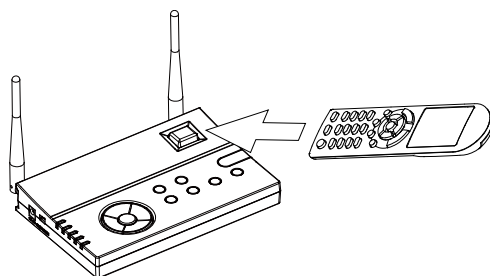
用紙ガイド

A4 用紙マークが、カメラの下に A4 サイズの文書を配置するためのガイドとして機能します。W30HD カメラの撮影領域はおよそ 330mm×248mm です。



赤外線センサー

赤外線センサーは W30HD ベースに備わっています。リモコンは赤外線センサーに向けて操作してください。



外部メモristレージ

AVerVision W30HD は SD メモリカードと USB フラッシュドライブをどちらもサポートしており、より大容量の画像撮影が可能です。AVerVision W30HD は外部ストレージメディアの場所を検出し、前回検出されたストレージに自動的に切り替えます。外部ストレージが接続されていない場合、撮影された静止画像はすべて内蔵メモリに保存されます。

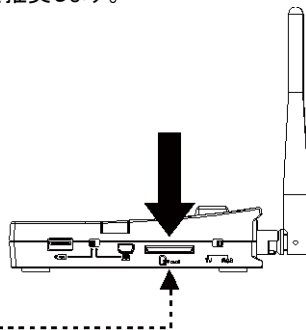
SD カードの挿入

接触部を下向きにしてカードを奥まで挿入します。カードを取り外すには、カードを押してイジェクトし、引き出します。サポートされた SD カードの容量は 1GB～32GB です(FAT32)。

高画質の録画をするには、クラス 6 以上の SDHC カードの使用を推奨します。

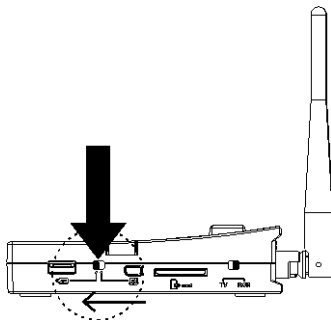


セキュアデジタル(SD)

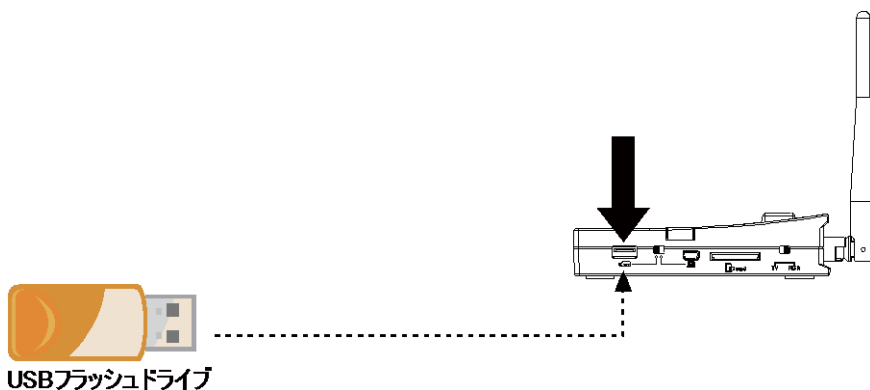


USB フラッシュドライブの挿入

1. W30HDベース右側パネルのUSBスイッチをに設定します。W30HDがUSBフラッシュドライブを検出し、コントロールパネル上のLEDが点灯します。



2. USBスロットにUSBフラッシュドライブを接続します。AVerVision W30HDIは 2～64GB (FAT32)の USBフラッシュドライブをサポートすることができます。**W30HDを使用してUSBフラッシュドライブをフォーマットするのが理想的です。**



OSD メニュー

OSD メニューには、イメージ、プレゼンテーション、設定、マッチング、システムの5つのタブがあります。



テレビ出力では、設定メニューリストで解像度の選択肢は無効にされます。



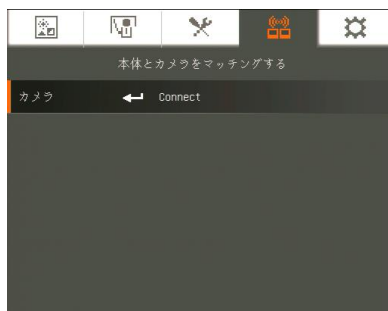
イメージ



プレゼンテーション



設定



マッチング(バインディング)



システム

メニューとサブメニューのナビゲート



1. リモートパネルまたはコントロールパネルでメニューボタンを押します。
2. ▶と◀を押してタブを切り替えます。
3. ▼と▲を押してメニューリストでオプションを選択します。
4. ◀を押して選択します。
5. ▶と◀を使用して設定を調整するか、選択します。
6. ◀を押してサブメニューに入ります。
7. メニューを押して OSD メニューを閉じます。



イメージ

メニュー画面

説明



明るさ

0～63 の値で輝度レベルを手動で調整します。

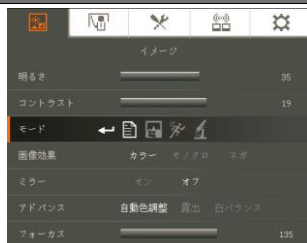


コントラスト

明るい環境や暗い環境では、コントラストレベルを 0 ～ 31 の値に手動で調整します。

メニュー画面

説明



モード

さまざまな画像表示設定から選択します。

シャープ - 縁に沿ってコントラストを調節し、テキストを見やすくします。

写真 - 画像の階調を調整します。

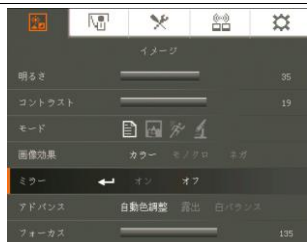
モーション - フレームレートを高めます。このモードを使用するときには、十分な照明が必要です。

顕微鏡 - 顕微鏡で表示するための最適なズームを自動調整します。



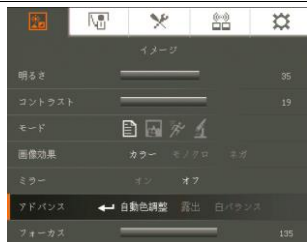
画像効果

画像をポジ(カラー)、モノクロ(黒と白)、またはネガに転換します。



ミラー

カメラモードで画像の反転を選択します。



アドバンス

自動色調整、露出、ホワイトバランスを設定します。

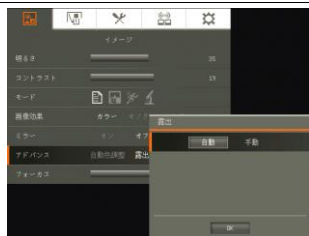
メニュー画面

説明



自動色調整

オンまたはオフを選択し、ホワイトバランスと露出の設定を自動的に調節し、色と露出補正を修正します。

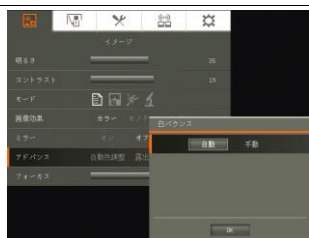


露出

露出設定を選択します。

自動 – カメラ露出と必要な光量を自動的に調整します。

手動 – 露出レベルを手動で調整します。露出は最高 255 まで調整することができます。



ホワイトバランス

さまざまな照明条件または色温度に応じてホワイトバランス設定を選択します。

自動 – ホワイトバランスを自動的に調整します。

手動 – 赤と青のカラーレベルを手動で調整します。カラーレベルは最高 255 まで調整することができます。



フォーカス

焦点を手動で調整します。

プレゼンテーション

メニュー画面

説明



CAM(カメラ)／RGB IN

CAM／RGB IN のレイアウトを変更する場合に選択します。W30HD が CAM／RGB IN モードの場合のみ、表示レイアウトを変更することができます。このモードに切り替えるには、ソース選択ボタンを押して CAM／RGB IN を選択します。

画面が 2 分割されます。画面の片側では W30HD カメラからの画像を表示し、もう片側では RGB IN ポートからの画像を表示します。



CAM 右側



CAM 左側



CAM 下部



CAM 上部



画面分割

画面分割レイアウトを変更する際に選択します。W30HD が画面分割モードの場合のみ、表示レイアウトを変更することができます。このモードに切り替えるには、ソース選択ボタンを押して画面分割を選択します。

画面が 2 分割されます。画面の片側ではメモリソースからのサムネイルが 8 枚表示され、もう片側では W30HD カメラからの画像が表示されます。



左側写真



右側写真



上部写真



下部写真



PIP

単一のサムネイル画像ビューアの変更する場合に選択します。W30HD が PIP モードの場合のみ、場所を変更することができます。このモードに切り替えるには、ソース選択ボタンを押して PIP を選択します。

これにより画面上で、W30HD カメラからのライブ画像の最上部隅に、メモリからの写真のサムネイルを表示します。



左下



左上



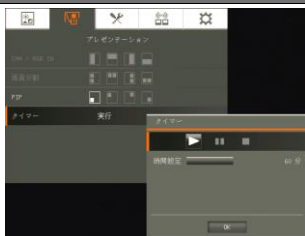
右上



右下

メニュー画面

説明



タイマー

タイマーを開始/一時停止/停止し、タイマーの持続時間を設定します。カウントダウンがゼロに達するとタイマーは自動的にカウントアップし、経過時間を示します。再生モード、PCモード、またはカメラモードの間で切り替える際にも、タイマーは計時を続けます。

設定

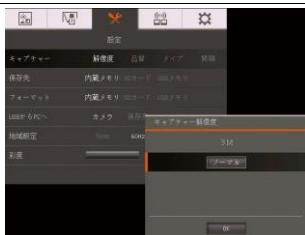
メニュー画面

説明



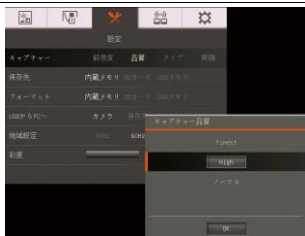
キャプチャー

撮影の解像度、画質、タイプ、間隔を設定します。



解像度

撮影サイズを選択します。



品質

撮影圧縮設定を選択します。

メニュー画面

説明

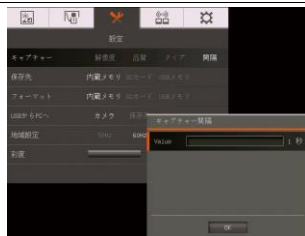


タイプ

撮影タイプを選択します。

シングル – 写真 1 っだけを撮影します。

連続 – 連続写真を撮影します。



間隔

連続撮影の時間間隔を設定します。長さは最高 600 秒(10 分)です。



保存先

保存場所を変更します。



フォーマット

フォーマットして、選択されたメモリのデータをすべて削除します。



USBからPCへ

USB を介してコンピュータに接続するときに AVerVision W30HD のステータスを選択します。左側のパネルの USB スイッチを **PC** に設定してください。

カメラ - コンピュータのウェブカメラとして使用したり、付属のソフトウェアと併用してビデオを録画し、静止画像を撮影できます。

保存先 - 撮影された写真をメモリからコンピュータのハードディスクに転送します。

メニュー画面

説明



地域設定

50Hz または 60Hz を選択します。一部のディスプレイデバイスでは高い垂直走査周波数に対応できません。その場合、出力が別の垂直走査周波数に切り替わると、画像が何回かちがってきます。



彩度

彩度値を調整します。

本体とカメラをマッチングする

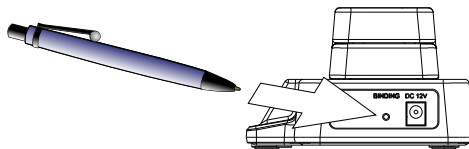
メニュー画面

説明



カメラ

W30HD カメラとベースをバインディング(無線接続)するために使用します。バインディングするには、Connect を選択し、 を押してバインディングを開始してください。それから W30HD カメラ右側のパネルにあるバインディングボタンをペン先で突きます。



システム

メニュー画面	説明
	言語 さまざまな言語に変更したり、選択します。
	保存 内蔵メモリから SD または USB フラッシュドライブに画像をコピーします。
	設定内容保存 選択されたプロファイル番号に現在の設定を保存します。保存できるのは、効果、モード、明るさ、コントラストの設定だけです。
	設定内容読出 選択したプロファイル番号の設定を読み出します。
	情報 製品情報を表示します。

メニュー画面

説明



デフォルト(初期化)

元の工場出荷時設定にすべての設定を戻します。

再生

再生モードで MENU ボタンを押すと表示されます

メニュー画面

説明



スライドショー

自動スライドショー内のすべての撮影画像の表示を開始／停止します。



間隔

写真を表示する時間間隔を設定します。時間間隔は最高 100 秒まで設定することができます。



画像効果

スライドショーの移行効果を選択します。



画像をスライド



チェッカーダウン



ブラインド



分割して垂直に消去



分割して水平方向に消去

メニュー画面

説明



使用中メモリ

画像のソースを選択します。



削除

選択されたメモリソース内のすべてのデータを完全に削除します。警告メッセージが表示されます。はい(YES)を選択して続行するか、いいえ(NO)を選択してキャンセルします。

撮影された画像ビデオのコンピュータへの転送

これにより、撮影した画像を内蔵メモリまたは SD カードからコンピュータへ転送します。



USB ケーブルを接続する**前に**、以下の指示に**必ず**従ってください。

1. コンピュータに AVerVision W30HD を検出させるため USB スイッチを **[PC]** に設定してください。
2. USB ケーブルに接続する前に USB から PC へ を保存先に設定する**必要があります**。



3. プレゼンテーション画面の右下隅に「MASS STORAGE」と表示されたら、USB ケーブルを接続します。
4. USB ケーブルを接続する際に、システムは新しい取り外し可能ディスクを自動的に検出します。W30HD 内蔵メモリからコンピュータのハードディスクに撮影した画像を転送することができます。

主な仕様

画像

センサー	1/2" CMOS
画素数	300 万画素
フレームレート	最大 30 フレームレート
ホワイトバランス	手動/自動
露出	手動/自動
画像モード	シャープ / 写真 / モーション / 顕微鏡
効果	カラー/白黒/ネガ/ミラー／フリーズ
アナログ RGB 出力	1920 x 1080, 1600x1200, 1280x1024, 1280x720, 1024x768, 800x600, 1366x768 (VESA), 1366x768 (Panasonic)
HDMI Output	HD 1080p 60Hz; HD 720p 60Hz
画像キャプチャ	240 枚まで(XGA) ; 80 枚まで(3M Pixel)

光学

焦点方式	手動/自動
撮影範囲	330mm x 248mm
ズーム方式	16X (2X AVERZOOM™ + 8X デジタルズーム)

電源

電源	DC 12V/3V, 100-240V, 50-60Hz
消費電力	ベース: 8W カメラ: 5W

入力/出力

RGB 入力端子	15 ピン D-sub (VGA)
RGB 出力端子	15 ピン D-sub (VGA)
HDMI 出力	HDMI
CVBS/RS-232	ミニ DIN ジャック (S-ビデオ/RS-232 アダプターケーブルをお使いください。)
コンポジットビデオ端子	RCA ジャック
USB	USB2.0
DC 12V 入力端子	電源ジャック

寸法、重量

カメラ使用時	520mm x 114mm x 336mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
カメラ収納時	275mm x 114mm x 71mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
カメラ重量	約 1.6 kg
ベース使用時	215mm x 155mm x 105mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
ベース収納時	215mm x 155mm x 36mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
ベース重量	約 0.55 kg

外部ストレージ

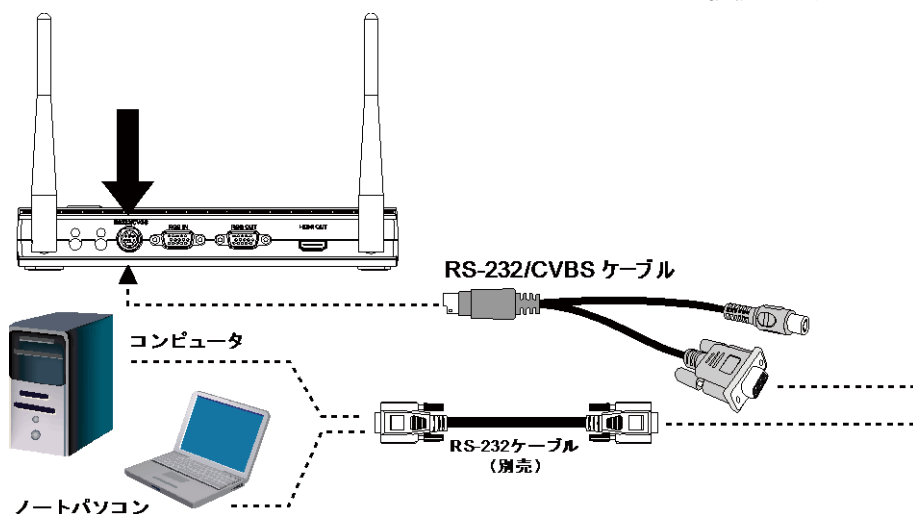
セキュアデジタル(SDHC)	1GB ~ 32GB (FAT32)
USB フラッシュドライブ	2GB ~ 64GB (FAT32)

RS-232 インターフェイスの使用

AVerVision W30HD は、コンピュータまたは AV 制御システムを使用して RS-232 接続を介してコントロールすることができます。 システムインテグレータがシステムのプログラムに組み込めるように、RS-232 のコマンドコードを提供しています。

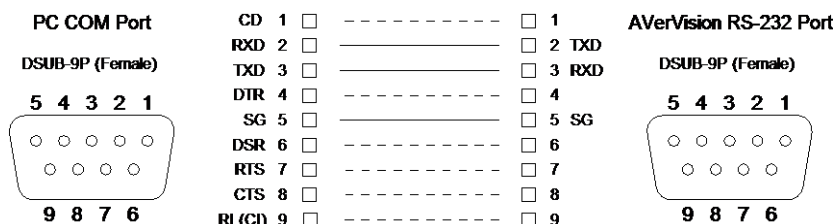
コンピュータのRS-232 への接続

コンピュータの RS-232 ポートを RS-232/CVBS ケーブルの RS-232 ジャックに接続します。



RS-232 ケーブル仕様

RS-232 ケーブルの仕様は以下の通りです。



RS-232 通信仕様

- スタートビット : 1 ビット
- データビット : 8 ビット
- ストップビット : 1 ビット
- パリティビット : なし
- X パラメータ : なし
- ボーレート (通信速度) : 115200bps

RS-232 通信方式

- 送信デバイスコード(1 Byte) : 0x52
- タイプコード(1 バイト) : 0x0B
- データ長コード(1 バイト) : 0x03
- データコード(1 バイト) : コマンド表を参照してください
- データコード(2 バイト) : コマンド表を参照してください
- データコード(3 バイト) : コマンド表を参照してください
- 受信デバイスコード(1 Byte) : 0x53
- チェックサムコード(1 バイト) : コマンド表を参照してください
- 形式 : Start + Type + DataLength + Data + CheckSum
(スタート + タイプ + データ長 + データ + チェックサム)
- 例 : 0x52 + 0x0B + 0x03 + 0x3 + 0x01 + 0x00 + 0x00 + 0x53 + 0x5A (コマンド電源)

RS-232 コマンド表

送信フォーマット：0x52 + 0x0B + 0x03 + データ[0] + データ[1] + データ[2] + 0x53 + チェックサム

受信フォーマット：0x51 + 0x00 + 0x01 + 0x0B + 0x51 + 0x5B

*1 : チェックサム = 0x0B xor 0x03 xor データ[0] xor データ[1] xor データ[2] xor 0x53

機能	データ[0]	データ[1]	データ[2]	チェックサム
POWER OFF	0x01	0x00	0x00	0x5A
IMAGE CAPTURE TYPE: SINGLE	0x02	0x00	0x00	0x59
IMAGE CAPTURE TYPE: CONTINUOUS	0x02	0x01	0x00	0x58
IMAGE CAPTURE CONTINUOUS INTERVAL INCREASE	0x03	0x00	0x00	0x58
IMAGE CAPTURE CONTINUOUS INTERVAL DECREASE	0x04	0x00	0x00	0x5F
IMAGE CAPTURE RESOLUTION: NORMAL	0x05	0x00	0x00	0x5E
IMAGE CAPTURE RESOLUTION: 3M	0x05	0x01	0x00	0x5F
TIMER START	0x06	0x00	0x00	0x5D
TIMER PAUSE	0x07	0x00	0x00	0x5C
TIMER STOP	0x08	0x00	0x00	0x53
TIMER SET TIME	0x09	Value[1~120]	0x00	*1
PREVIEW MODE: SHARP	0x0B	0x00	0x00	0x50
PREVIEW MODE: GRAPHIC	0x0B	0x01	0x00	0x51
PREVIEW MODE: MOTION	0x0B	0x02	0x00	0x52
PREVIEW MODE: MICROSCOPE	0x0B	0x03	0x00	0x53
PLAYBACK FULL SCREEN	0x0C	0x00	0x00	0x57
MIRROR OFF	0x0E	0x00	0x00	0x55
MIRROR ON	0x0E	0x01	0x00	0x54
EFFECT: COLOR	0x10	0x00	0x00	0x4B
EFFECT: B/W	0x10	0x01	0x00	0x4A
EFFECT: NEGATIVE	0x10	0x02	0x00	0x49
CONTRAST	0x11	Value[0~63]	0x00	*1
BRIGHTNESS	0x12	Value[0~255]	0x00	*1
AUTO IMAGE OFF	0x13	0x00	0x00	0x48
AUTO IMAGE ON	0x13	0x01	0x00	0x49
EXPOSURE: AUTO	0x14	0x00	0x00	0x4F

機能	データ[0]	データ[1]	データ[2]	チェックサム
EXPOSURE: MANUAL	0x14	0x01	0x00	0x4E
EXPOSURE MANUAL INCREASE	0x15	0x00	0x00	0x4E
EXPOSURE MANUAL DECREASE	0x16	0x00	0x00	0x4D
WHITE BALANCE: AUTO	0x17	0x00	0x00	0x4C
WHITE BALANCE: MANUAL	0x17	0x01	0x00	0x4D
WHITE BALANCE BLUE INCREASE	0x18	0x00	0x00	0x43
WHITE BALANCE BLUE DECREASE	0x19	0x00	0x00	0x42
WHITE BALANCE RED INCREASE	0x1A	0x00	0x00	0x41
WHITE BALANCE RED DECREASE	0x1B	0x00	0x00	0x40
FLICKER: 50Hz	0x1C	0x00	0x00	0x47
FLICKER: 60Hz	0x1C	0x01	0x00	0x46
PIP: OFF	0x23	0x00	0x00	0x78
PIP: ON	0x23	0x01	0x00	0x79
PIP POSITION: BOTTOM LEFT	0x24	0x00	0x00	0x7F
PIP POSITION: TOP LEFT	0x24	0x01	0x00	0x7E
PIP POSITION: TOP RIGHT	0x24	0x02	0x00	0x7D
PIP POSITION: BOTTOM RIGHT	0x24	0x03	0x00	0x7C
SPLITSCREEN: OFF	0x25	0x00	0x00	0x7E
SPLITSCREEN: ON	0x25	0x01	0x00	0x7F
SPLITSCREEN DIR: UPPER SCREEN	0x26	0x01	0x00	0x7C
SPLITSCREEN DIR: LOWER SCREEN	0x26	0x02	0x00	0x7F
SPLITSCREEN DIR: LEFT SCREEN	0x26	0x03	0x00	0x7E
SPLITSCREEN DIR: RIGHT SCREEN	0x26	0x04	0x00	0x79
STORAGE: EMBEDDED	0x2E	0x00	0x00	0x75
STORAGE: SD CARD	0x2E	0x01	0x00	0x74
STORAGE: THUMB DRIVE	0x2E	0x02	0x00	0x77
FORMAT: EMBEDDED	0x2F	0x00	0x00	0x74
FORMAT: SD CARD	0x2F	0x01	0x00	0x75
OUTPUT RESOLUTION: 1024x768	0x30	0x00	0x00	0x6B

機能	データ[0]	データ[1]	データ[2]	チェックサム
OUTPUT RESOLUTION: 1280x720	0x30	0x01	0x00	0x6A
OUTPUT RESOLUTION: 1280x1024	0x30	0x02	0x00	0x69
OUTPUT RESOLUTION: 1600x1200	0x30	0x03	0x00	0x68
OUTPUT RESOLUTION: 1920x1080	0x30	0x04	0x00	0x6F
OUTPUT RESOLUTION: 800x600	0x30	0x05	0x00	0x6E
USB CONNECT: USB CAMERA	0x31	0x00	0x00	0x6A
USB CONNECT: MASS STORAGE	0x31	0x01	0x00	0x6B
BACKUP TO SD CARD	0x32	0x00	0x00	0x69
BACKUP TO THUMBDRIVE	0x32	0x01	0x00	0x68
PROFILE SAVE: PROFILE 1	0x33	0x00	0x00	0x68
PROFILE SAVE: PROFILE 2	0x33	0x01	0x00	0x69
PROFILE SAVE: PROFILE 3	0x33	0x02	0x00	0x6A
PROFILE RECALL: PROFILE 1	0x34	0x00	0x00	0x6F
PROFILE RECALL: PROFILE 2	0x34	0x01	0x00	0x6E
PROFILE RECALL: PROFILE 3	0x34	0x02	0x00	0x6D
SLIDESHOW: OFF	0x36	0x00	0x00	0x6D
SLIDESHOW: ON	0x36	0x01	0x00	0x6C
SLIDESHOW EFFECT: NO EFFECT	0x37	0x00	0x00	0x6C
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 1	0x37	0x01	0x00	0x6D
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 2	0x37	0x02	0x00	0x6E
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 3	0x37	0x03	0x00	0x6F
SLIDESHOW EFFECT: EFFECT 4	0x37	0x04	0x00	0x68
TVOUT MODE: NTSC	0x38	0x00	0x00	0x63
TVOUT MODE: PAL	0x38	0x01	0x00	0x62
TVOUT MODE: RGB	0x38	0x02	0x00	0x61
USBSWITCH: DEVICE	0x39	0x00	0x00	0x62
USBSWITCH: HOST	0x39	0x01	0x00	0x63

トラブルシューティング

このセクションでは、AVerVision W30HD の使用時に発生するかもしれない一般的な問題の解決方法について説明します。

プレゼンテーション画面に画像が表示されない。

1. 本書に表示されているようにすべてのコネクタが正しく接続されているかどうかを確認してください。
2. ディスプレイ出力装置のオン/オフスイッチを確認してください。
3. ディスプレイ出力装置の設定を確認してください。
4. ノートパソコンまたはコンピュータから表示出力装置を用いてプレゼンテーションを行う場合、コンピュータの RGB (VGA) 出力から W30HD ベースの RGB IN へのケーブル接続を確認し、W30HD ベースが PC モードにあることを確認してください。
5. 再接続ボタンを押下し、W30HD カメラとベースとの間の接続を再度確立するか、W30HD カメラとベースとをバインディング(無線接続)を実行して下さい。

AVerVision W30HD の設定を完了し、すべての接続がマニュアルに指定されている通りになっていることを確認しましたが、希望のプレゼンテーション画面で画像を表示することができない。

1. 装置に電源を投入すると、スタンバイモードになります。電源ボタンを再度押して電源を入れてください。
2. ディスプレイ出力デバイスがテレビまたはその他のアナログデバイス上にある場合は、テレビ/RGB ディップスイッチをテレビに切り替えてください。
3. W30HD カメラの電源が切れる可能性があるので、バッテリーの充電が必要です。
4. 無線信号の強度が低い可能性があります。W30HD カメラをベースに近づけてください。

プレゼンテーション画面の歪んだ画像や不鮮明な画像が表示される。

1. 可能であれば、変更した設定をすべて元の工場出荷時のデフォルト設定にリセットしてください。メニューを押してから、OSD メニューのシステム > デフォルトで はい を選択してください。
2. 明るさまたはコントラストメニュー機能を使って歪みを修正してください。
3. 不鮮明な画像や焦点が合っていない画像が表示された場合は、コントロールパネルの Auto Focus (自動焦点) ボタンを押してください。

プレゼンテーション画面にコンピュータ信号が表示されない。

1. カメラモードから PC モードに切り替えると、プレゼンテーション画面に PC やノートパソコンのデスクトップ画像が正しく表示されない。
2. ディスプレイ装置、W30HD ベース、コンピュータ間のすべてのケーブル接続を確認してください。
3. コンピュータと W30HD ベースを接続してから、コンピュータの電源を入れてください。
4. ノートパソコンについては、FN+F5 を繰り返し押して、表示モードを切り替え、コンピュータ画像をプレゼンテーション画面に表示します。異なるコマンドについては、お使いのパソコンのマニュアルを参照してください。

AVerVision W30HD が挿入された USB フラッシュドライブを検出しない。

USB フラッシュドライブスイッチが  になっているかをご確認の上、USB フラッシュドライブが適切に挿入されているかを確認してください。

保証について

該当する製品の購入日から「Warranty Period of AVer Product Purchased (購入された AVer 製品の保証期間)」セクションに定める期間、AVer Information Inc. (「AVer」)は、該当する製品 (「製品」) が、AVer の製品向け文書に実質的に適合し、通常の使用では、その製造とコンポーネントに材料および仕上りの欠陥がないことを保証します。この契約で使用される「使用者」は使用者個人、または該当の製品を使用またはインストールする対象となる事業体を意味します。この制限付き保証は本来の購入者としての使用にのみ限定されます。前述の場合を除き、製品は「現状のまま」提供されます。AVer はいかなる状況でも、使用者が問題または中断なく製品を操作できること、または製品が使用者の目的に適合していることを保証するものではありません。この節における使用者の唯一の救済および AVer の全責任は、AVer の選択で、同じまたは同等の製品で、製品の修理または交換を行うことです。この保証は、(a) 製品のシリアル番号が判別不能だったり、修正されたり、外されたりした場合、または (b) 本製品と一緒に使用されるカートン、ケース、バッテリー、キャビネット、テープ、アクセサリには適用されません。この保証は、(a) 事故、乱用、誤用、粗略な取扱い、火、水、落雷などの自然災害、商業的または工業的使用、不適切な改造、製品に含まれる指示に従わないこと、(b) 製造元の担当者以外の者によるサービスの誤用、(c) 出荷による損傷 (そうした賠償は運送業者に請求しなければならない)、または (d) 製品の不具合に関係のない他の原因によって、損傷、機能悪化、異常が生じた製品には適用されません。製品を修理または交換する保証期間は、(a) 本来の保証期間、または (b) 修理または交換した製品の出荷日から30 日以内とします。

保証の制限

AVer はいかなる第三者に対しても保証する責任を負いません。製品の使用または不使用によって使用者に要求されたすべての賠償、損害、返済、費用、弁護士費用については、使用者が責任を負います。この保証は、製品が AVer の仕様に従って設置、操作、保守、使用された場合にのみ適用されます。特に、保証は、(i) 事故、異常な物理的、電氣的、電磁氣的ストレス、粗略な取扱い、誤用、(ii) AVer の仕様の範囲を超える電力の変動、(iii) AVer または同社の正式代理店によって提供されたのではないアクセサリやオプションの併用、または (iv) AVer または同社の正式代理店以外の者による製品の設置、改造、修理によって引き起こされるいかなる障害にも適用されません。

保証の免責

AVer は、明白に規定されている場合を除き、および法律で最大限に認められる範囲で、明示的か、暗示的か、法令によるかを問わず、品質の満足、売買の過程、取引利用や慣行や商品性の暗黙的保証、特定の目的への適合性、第三者の非侵害を含む、またはそれらに限定されない製品に関する他のすべての保証から免責されます。

責任の限定

AVer はいかなる事態が発生しようとも、過失または他の法的理論を含む契約または不法行為に基づき、この制限付き保証、またはいかなる製品の使用または性能に関連して発生した利益、データ、売上、利用の損失、またはビジネスの中断、または代替商品やサービスの提供コストを含む、またはそれに限定されない、直接的、間接的な、特殊な、偶発的な、深刻な、必然的な損害および損失に対して、そのような損害の可能性が事前に何らかの形で指摘されていたとしても、責任を負わないものとします。いかなる形態の行為に起因するものであれ、損害に対する AVer の責任は、責任が求められる特定の製品に対して使用者が AVer に支払った額を超えないものとします。

準拠法と使用者の権利

この保証は使用者に特定の法的権利を付与します。



保証期間については、保証書を参照してください。
